

西宮市立中央病院だより

Vol.179

〒663-8014 西宮市林田町8番24号 ☎0798-64-1515(代表)・☎0798-64-1540(地域医療連携室) FAX0798-67-4811・FAX0798-67-4896(地域医療連携室)
ホームページ <http://www.hospital-nishinomiya.jp/>

新任医師のご紹介



院長補佐 兼 外科主任部長 兼 消化器外科主任部長
兼 消化器センター長 兼 外来化学療法室室長
大西直

4月より消化器外科に赴任いたしました。専門は下部消化管で主に大腸癌に対する腹腔鏡下手術に取り組んで参りました。2010年には大腸癌手術で日本内視鏡外科学会技術認定医を取得しております。また腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術も得意分野としておりまして、より痛みが少なく社会復帰が早く長期合併症の少ない治療を提供できるよう心がけております。趣味は登山で昨年は槍ヶ岳を制覇してきました。

市立病院は地域医療の中核となり市民の皆様が健康な生活を送れるよう支援する重要な責務を負う施設です。しかし高齢化が進み在宅療養の重みが増してゆく我が国では、急性期病院とホームドクター、訪問診療施設、療養施設などが連携する地域社会の構築が必要です。ご存知のように市立病院は県立病院と一つになり名実ともに地域のの中核病院として生まれ変わろうとしています。私は新病院が西宮の医療ネットワークの中心として活躍できるように、できるだけ多くの地域の先生方と対話させて頂き顔の見える連携を図って行きたいと思っております。よろしくお願いたします。



内科部長 兼 糖尿病・内分泌内科部長
兼 糖尿病センター長
合屋佳世子

2019年4月より糖尿病・内分泌内科に赴任しました、合屋佳世子と申します。

大阪大学、近畿中央病院などの勤務を経て、10年前から非常勤医師として当院の外来業務に携わって参りました。近年、新しい治療薬が次々と登場し糖尿病管理は以前に比べて容易になりました。しかし薬が増えても食事療法が疎かになり、かえって元のコントロールより悪化してしまう患者さんも見受けられます。そんなときこそ、患者さんとじっくり向き合い、対話を通じて生活習慣などの情報を収集し、治療の意義を教育していく、という基本に立ち返る重要性を感じます。これからは外来だけでなく入院診療にも携わることが出来るため、より患者さんとの対話の時間を増やせるのではないかと期待しています。

当科では、糖尿病だけでなく甲状腺・下垂体・副腎疾患などの診療も数多く行っております。地域の先生方と連携して、より良い医療を提供できるよう努力して参ります。よろしくお願申し上げます。



内科部長 兼 消化器内科部長
福島寿一

2019年3月より消化器内科に勤務しております福島寿一です。大阪大学、市立川西病院、市立池田病院、県立西宮病院などに勤務し、インターフェロンや内服薬によるウイルス性肝炎の治療、ラジオ波焼灼術による肝癌治療、また食道静脈瘤や腹水、脳症といった肝硬変の諸症状の治療など、主に肝疾患を中心に診療してまいりました。ウイルス性肝炎については、B型肝炎は病勢の制御が、C型肝炎は副作用の少ない内服薬で完治が、各々期待できる時代となりましたが、未治療の患者さんもまだ多いと言われております。一方、生活習慣病の増加を反映して脂肪肝による肝炎を背景とした肝硬変、肝癌の患者数も増加しております。肝障害の患者さんがおられましたら、ご紹介下さい。また、非代償期肝硬変や肝癌末期の患者さんは、通院は困難ですが何とか自宅療養はできるため、往診、訪問看護でお世話になることが増えてきております。地域の先生方と連携して丁寧な医療を提供できるよう努力する所存です。よろしくお願申し上げます。



外科部長 兼 消化器外科部長
宮崎安晃

この度外科に赴任しました宮崎安晃と申します。以前は大阪大学、大阪労災病院、りんくう総合医療センター、紀南病院(和歌山県田辺市)で勤務しておりました。大腸癌に対する外科治療・化学療法や、肛門疾患(特に直腸脱)に対する治療を中心に、ヘルニアほかの経験も積んでまいりました。主に下部消化管疾患を中心に担当させていただく予定ですが、専門領域のはっきりしない患者さんも積極的に診察させて頂きたいと存じます。

受診していただいた患者さんの背景を十分に考慮しつつ、個々の患者さんに最善の治療を行い、満足していただける診療を心がけてまいります。当院では、地域の先生方との連携を密にしてより良い医療を提供していければと考えております。フットワーク軽く、対応させていただきますので、どうぞよろしくお願申し上げます。



眼科部長
堀本幸嗣

4月より西宮で診療することになりました。これまで大阪船員保険病院、大阪厚生年金病院、大阪みなと中央病院にて眼科診療に従事して参りました。最先端の治療が提供できる様な環境に少しでも近づければ幸いに存じます。

基本理念



市民に期待され、親しまれ、信頼される病院であるよう、

- 一、患者さま中心の心温かな病院をめざします。
- 二、医学の進歩に対応し、質の高い総合的な診療をめざします。
- 三、地域医療機関との連携、保健、福祉との協力のもとに市民の健康を守ります。
- 四、開かれた病院として、市民・医療関係者の生涯教育の充実に努めます。

小児科の現状について



小児科部長 **門谷 眞二**

17年程前に私が当院に赴任した当時、小児科で開業されている先生方は他と比べて多い印象でしたが、それから年々増えており、少し過密傾向を心配しているところです。当院においては開業されている先生方の適切な治療により、当院午前診の外来患者数は紹介していただく患者さん含め一桁から10人台が多く、20人を超えることは稀です。2015年3月より母状血管腫でβブロッカー治療を開始しておりますが、研究会等で発表していることもあり、症例数が増えて私だけで卒業した症例も10人を超えてきております。副作用も私は経験無く安全に投与出来ており、血管腫が10cm以上の症例もあまり外見上は目立たなくなっていますので、大きな皮下にもあるような症例は早い段階で紹介願えればと考えております。当院小児科は夜間救急を月、火曜日に行っており、ここ2年では4歳の穿孔虫垂炎2例、卵巣腫瘍莖捻転2例、昨年末には腸重複症に伴う小腸の腸重積症等を経験させていただきました。小児外科疾患は兵庫医大や尼崎総合医療センターの先生方に大変お世話になっております。毎年20~30人ぐらい川崎病の患者さんを紹介していただいておりますが、昨年夏から冬にかけてγグロブリン不応の症例が4人続きました。そういう症例が続くと、環境要因で何かあるのかなと考えてしまいます。当院でγグロブリン無効な場合に選択できる対応はステロイドパルス療法ぐらいで、それでも無効の症例は尼崎総合医療センターに血漿交換療法やレミケードの投与等の特殊な治療をお願いしているのが現状です。



病診連携の会として、当院では年2回北口小児科懇話会という、開業医の先生方と一緒に紹介して頂いた症例を中心とした症例検討会を木曜日の夜7時から開催しております。次回は6月6日に開催しますが、自由な意見交換の場ですので、時間がありましたら、是非内科で小児も診ていただいている先生方にもご参加願えればと思います。最後に、私事ですが毎年どこかに旅行に行っており、その時の写真もちらっと紹介させていただきます。昨年度から紹介患者数が1000人を超えるようになっており、今後ともよろしくお願いたします。

第92回 西宮地域医療連携セミナーのご案内

謹啓 先生方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、この度「第92回西宮地域医療連携セミナー」を開催することになりました。当セミナーは、日常診療のお役に立てるよう臨床における最新情報の交換とともに医療連携を深めることを目的としております。何卒、本会の趣旨をご理解いただき、ご出席賜りたくご案内申し上げます。 謹白

日時 令和元年6月20日(木) 17:50~20:00 **場所** 西宮市立中央病院 3階 講義室 西宮市林田町8-24 TEL.0798-64-1515

情報提供 17:50~18:00 『タケキャブ錠の最新情報』 大塚製薬株式会社 大浦 萌子

症例提示 18:00~19:00 座長：西宮市立中央病院 消化器内科主任部長 **大畑 裕之**

- 1.『胃粘膜下腫瘍に対して腹腔鏡内視鏡合同手術(LECS)の経験』 西宮市立中央病院 外科初期研修医 **岩野 理津子** (日本医師会生涯教育講座 0.5単位 CC:10 チーム医療)
- 2.『当院で経験したCollagenous colitisの4例』 西宮市立中央病院 消化器内科医師 **巖 瑛** (日本医師会生涯教育講座 0.5単位 CC:53 腹痛)

特別講演 19:00~20:00 座長：西宮市立中央病院 院長補佐/消化器内科主任部長 **小川 弘之**

『高齢化社会において知っておくべき酸分泌抑制剤の役割』
日本赤十字社 神戸赤十字病院 副部長 **白坂 大輔** 先生 (日本医師会生涯教育講座 1単位 CC:50 吐血・下血)

*日本医師会生涯教育講座単位、CCについては上記内容にて申請中。
*当日は、ご参加頂いた確認のため、ご施設名・ご芳名のご記帳をお願い申し上げます。尚、ご記帳頂いたご施設名、ご芳名は医学・薬学に関する情報提供のために利用させて頂くことがございます。
*軽食・お飲み物をご準備しております。 *会費として100円を徴収させていただきます。

共催：西宮地域医療連携セミナー 西宮市医師会外科医会 大塚製薬株式会社

2019年5月 西宮市立中央病院 診療科・診療担当医一覧表

※ 外来診療受付時間 月曜～金曜 午前 8:30～11:00 (初診・再診) 午後 1:00～3:00 (予約・専門外来)

〒663-8014 西宮市林田町8番24号 ☎ 0798-64-1515(代表) 〇 各科責任者 () 内線番号

Table with columns for departments (内科, 外科, etc.) and days (月, 火, 水, 木, 金). It lists the names of the attending physicians for each day and department.

Table with columns for departments (内科, 外科, etc.) and days (月, 火, 水, 木, 金). It lists the names of the attending physicians for each day and department, including specific services like surgery and endoscopy.

● 患者さんのご紹介について 地域医療連携室(内線 186)

○地域医療連携室へ当院所定の「診療情報提供書」をFAXでご送信ください。予約日と時間を「受診予約票」にて、FAXで返信いたします。

(FAX) 0798-67-4896

受付時間 平日 8:30～19:00 土曜 9:00～12:00

○当院の医師に直接お電話くださるか、従来どおりの紹介状によっても診察いたします。その場合、午前11時までに1階正面玄関受付へ来ていただくよう患者さんにご案内をお願いいたします。

○紹介状をお持ちの患者さんも、事前に予約を入れていただきますと、待ち時間短縮につながりますので、ご協力をお願いいたします。

○当院の診療結果を郵送等でご報告いたします。

● 救急体制のご案内 ～平日の夜間及び土曜日でもご紹介を承っております～

Table showing emergency services by day of the week (月曜日 to 土曜日) and department (小児科, 外科, 内科).

※ ■ (網掛け部) は、診療所のバックアップを目的として、当院が輪番枠とは別に独自に行っている2次救急です。

※ □ (網掛け部以外) は、輪番で行っている1次・2次救急です。 ※金曜日の内科・外科2次救急に関しては、月によって輪番を担当する週が変わる場合があります。

● 糖尿病教室のご案内

医師をはじめ医療関係者が説明を行います。予約や受講料は不要です。

<実施日時> ・奇数月：水曜日 (月4回) ・偶数月：木曜日 (月4回) 午後3時～午後4時30分頃

<実施場所> 3階 講義室